

しゅ語・じゅつ語

月日点

しゅ語（「だれが」「何が」にあたることば）を書きましょう。

① 夜空に 星が 光る。

② 妹が 公園で あそぶ。

③ ぼくも 絵を かいた。

④ きノウ、父が 魚を つった。

⑤ 兄は 中学生です。

⑥ 小さな 鳥が 空を とぶ。

⑦ 朝から 雨が ふって いる。

⑧ この 花は とても きれいだ。

⑨ 弟の ぼうしは 赤い。

⑩ 学校に 大きな 木が ある。

「が」「は」「も」も いっしょに 書きます。「。」は 書きません。

しゅ語・じゅつ語

こたえ

しゅ語（「だれが」「何が」にあたることば）を書きましょう。

① 夜空に 星が 光る。

星が

② 妹が 公園で あそぶ。

妹が

③ ぼくも 絵を かいた。

ぼくも

④ きノウ、父が 魚を つった。

父が

⑤ 兄は 中学生です。

兄は

⑥ 小さな 鳥が 空を とぶ。

鳥が

⑦ 朝から 雨が ふって いる。

雨が

⑧ この 花は とても きれいだ。

花は

⑨ 弟の ぼうしは 赤い。

ぼうしは

⑩ 学校に 大きな 木が ある。

木が

「が」「は」「も」も いっしょに 書きます。「。」は 書きません。

しゅ語・じゅつ語

月日点

じゅつ語（どうする・どんなだ・何だ など）を 書きましょう。

① 犬が 元気に 走る。

② 母は やさしい。

③ これは わたしの ノートだ。

④ 池に 魚が いる。

⑤ 空が 青い。

⑥ 姉は 小学生です。

⑦ 牛が 草を 食べる。

⑧ つくえの 上に 本が ある。

⑨ 夏の 海は 楽しい。

⑩ 船が ゆっくり うごく。

じゅつ語は、たいてい 文の さいごに あります。「。」は 書きません。

しゅ語・じゅつ語

こたえ

じゅつ語（どうする・どんなだ・何だ など）を 書きましょう。

① 犬が 元気に 走る。

走る

② 母は やさしい。

やさしい

③ これは わたしの ノートだ。

ノートだ

④ 池に 魚が いる。

いる

⑤ 空が 青い。

青い

⑥ 姉は 小学生です。

小学生です

⑦ 牛が 草を 食べる。

食べる

⑧ つくえの 上に 本が ある。

ある

⑨ 夏の 海は 楽しい。

楽しい

⑩ 船が ゆっくり うごく。

うごく

じゅつ語は、たいてい 文の さいごに あります。「。」は 書きません。

しゅ語・じゅつ語

月 日

点

しゅ語と じゅつ語を 書きましょう。

① 赤い 花が 風に ゆれる。

しゅ語

じゅつ語

② 弟も 公園へ 行った。

しゅ語

じゅつ語

③ 夕方、からすが 山へ 帰る。

しゅ語

じゅつ語

④ ぼくの 兄は 六年生だ。

しゅ語

じゅつ語

⑤ 白い 雲が 空に うかぶ。

しゅ語

じゅつ語

⑥ 教室の まどが 明るい。

しゅ語

じゅつ語

「赤い」「風に」のような くわしく する ことばは 書きません。

しゅ語・じゅつ語

こたえ

しゅ語と じゅつ語を 書きましょう。

① 赤い 花が 風に ゆれる。

しゅ語

花が

じゅつ語

ゆれる

② 弟も 公園へ 行った。

しゅ語

弟も

じゅつ語

行った

③ 夕方、からすが 山へ 帰る。

しゅ語

からすが

じゅつ語

帰る

④ ぼくの 兄は 六年生だ。

しゅ語

兄は

じゅつ語

六年生だ

⑤ 白い 雲が 空に うかぶ。

しゅ語

雲が

じゅつ語

うかぶ

⑥ 教室の まどが 明るい。

しゅ語

まどが

じゅつ語

明るい

「赤い」「風に」のような くわしく する ことばは 書きません。